2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月11日

上 場 会 社 名	株式会社幸楽苑	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7554	URL	https://www.kourakuen.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	芳賀 正彦
問合せ先責任者	（役職名） 取締役財務経理部長	（氏名）	近藤 博之　　(TEL) 024-943-3351
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	2026年12月１日

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

(1) 経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	15,832	9.6	817	8.2	822	9.1	581	△0.6
2026年３月期中間期	14,447	―	755	―	754	―	584	―

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	30.40	―
2026年３月期中間期	30.60	―

（注）潜在株式調整後１株当たり中間純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	13,502	7,608	55.9
2026年３月期	13,449	7,189	53.1

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　7,549百万円　　2026年３月期　7,137百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	10.00	10.00
2027年３月期	―	7.50			
2027年３月期(予想)			―	7.50	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	7.1	1,600	5.6	1,600	4.7	1,250	8.2	65.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（1）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（3）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	20,832,441株	2026年３月期	20,832,441株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,704,630株	2026年３月期	1,720,592株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	19,117,877株	2026年３月期中間期	19,109,109株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 6
（３）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
３．その他 …… 8
（１）販売の状況 …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間（2026年４月１日から2026年９月30日まで）におけるわが国の経済は、高い賃上げ率に伴う所得環境の改善により実質賃金が８カ月連続で前年同月を上回る状況となり、また、世界的なＡＩ・半導体関連需要の増加に伴いメモリ製造、メモリ装置製造などデジタル関連企業を中心に業績改善がみられるなど景気は緩やかな回復基調にあります。一方、個人消費は継続する原油高・円安に起因した物価高、今夏連続して接近した台風の影響による長雨や自然災害などにより慎重な動きがみられます。今後も中東及びロシア・ウクライナ情勢の影響、米国政策が及ぼす影響など、引き続き、わが国を取り巻く景気の先行きには留意が必要な状況です。

外食産業におきましては、賃上げ効果による外食需要の増加、価格改定による客単価の上昇、堅調なインバウンド需要などにより底堅く推移いたしました。一方、物価上昇による光熱費・食材価格の値上げ、建築資材価格の上昇に伴う出店コスト増加、人手不足に伴う人件費関連コストの上昇など、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社は当事業年度（2027年３月期）のテーマ「再生から進化へ」を掲げ、今期を初年度とする中期経営計画の達成に向け取組んでまいります。当中間期は新たに直営店３店舗、海外フランチャイズ１店舗を出店いたしました。中期経営計画最終年度（2029年３月期）における国内店舗数400店舗に向け、出店を進めてまいります。

また、地域貢献への取組みとして、仙台市内の子ども食堂への寄付、7月28日に発生した熊本地震により被災された方々への支援を目的に、全国の幸楽苑の店舗において募金活動を行いました。皆様からお預かりした募金は熊本県（令和８年熊本地震義援金）へ寄付しております。

当中間会計期間の状況は、第１四半期は例年通り定番冷麺３種（冷し中華、冷し担担麺、冷し麻辣担担麺）などの販売を行いました。第２四半期は当社の出店エリアである東日本において、連続した台風の影響による天候不順が続いたため、担担麺、麻辣担担麺などの温かい商品を前倒しして販売を行うなど、お客様の需要に合わせた商品提供を行いました。

店舗展開は国内においては新規出店３店舗（郡山桑野店、青森石江店、村山店（山形県））及び、ブランドイメージ統一を目的とした店舗リニューアルを15店舗で実施しました。海外展開ではタイ王国のフランチャイズであるプレジデント幸楽苑において10号店を出店いたしました。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高15,832百万円（前年同期比9.6％増）、営業利益817百万円（前年同期比8.2％増）、経常利益822百万円（前年同期比9.1％増）、中間純利益は581百万円（前年同期比0.6％減）となりました。

当中間会計期間末の店舗数は、新店「郡山桑野店」のオープンなどにより369店舗となりました。

店舗内訳は、国内直営店347店舗、国内外フランチャイズ22店舗（国内12店舗、海外10店舗）となりました。

なお、「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて563百万円減少し、5,398百万円となりました。これは、現金及び預金が756百万円減少し、売掛金68百万円、棚卸資産55百万円、流動資産「その他」に含まれる前払費用61百万円が増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて616百万円増加し、8,104百万円となりました。これは、建物279百万円、有形固定資産「その他」に含まれる構築物62百万円、機械及び装置57百万円、工具、器具及び備品103百万円、建設仮勘定77百万円が増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて52百万円増加し、13,502百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて384百万円減少し、4,462百万円となりました。これは、短期借入金560百万円が減少し、買掛金85百万円、流動負債「その他」に含まれる未払金78百万円が増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて17百万円増加し、1,431百万円となりました。これは、退職給付引当金が31百万円減少し、固定負債「その他」に含まれるリース債務が48百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて366百万円減少し、5,894百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べ418百万円増加し、7,608百万円となりました。これは、利益剰余金から配当金として191百万円支出し、中間純利益581百万円を計上したことにより、390百万円の増加となったことなどによります。また、今後の資本政策の機動性、柔軟性を確保し、分配可能額の充実を図るため、資本準備金2,383百万円をその他資本剰余金へ振り替えております。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想は、2026年５月13日公表の業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,673,146	3,916,232
売掛金	751,106	820,016
棚卸資産	289,642	344,870
その他	248,589	317,440
流動資産合計	5,962,485	5,398,560
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,467,972	2,747,048
土地	1,245,936	1,245,936
リース資産（純額）	542,145	561,813
その他（純額）	1,424,007	1,743,274
有形固定資産合計	5,680,062	6,298,072
無形固定資産	98,722	92,859
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,134,544	1,139,871
その他	577,864	576,954
貸倒引当金	△3,732	△3,732
投資その他の資産合計	1,708,677	1,713,093
固定資産合計	7,487,462	8,104,025
資産合計	13,449,948	13,502,585
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,040,032	1,125,283
短期借入金	980,000	420,000
１年内返済予定の長期借入金	99,960	58,430
未払費用	1,065,164	1,097,003
未払法人税等	308,984	272,958
賞与引当金	324,584	340,852
転貸損失引当金	1,307	－
ポイント引当金	29,143	－
契約負債	－	30,919
その他	997,329	1,116,862
流動負債合計	4,846,507	4,462,309
固定負債		
長期借入金	8,450	－
退職給付引当金	142,565	110,921
資産除去債務	980,073	973,913
その他	282,878	347,101
固定負債合計	1,413,967	1,431,936
負債合計	6,260,474	5,894,246

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年３月31日)	当中間会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,988,077	4,988,077
資本剰余金		
資本準備金	3,351,532	968,071
その他資本剰余金	－	2,368,344
資本剰余金合計	3,351,532	3,336,416
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,155,462	1,545,538
利益剰余金合計	1,155,462	1,545,538
自己株式	△2,380,515	△2,359,250
株主資本合計	7,114,555	7,510,780
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,481	39,068
評価・換算差額等合計	22,481	39,068
新株予約権	52,436	58,490
純資産合計	7,189,473	7,608,339
負債純資産合計	13,449,948	13,502,585

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	14,447,396	15,832,885
売上原価	4,374,034	4,990,548
売上総利益	10,073,362	10,842,336
販売費及び一般管理費	9,318,121	10,025,039
営業利益	755,240	817,297
営業外収益		
受取利息	559	1,923
固定資産賃貸料	56,426	53,000
その他	18,186	26,675
営業外収益合計	75,173	81,600
営業外費用		
支払利息	6,077	3,855
固定資産賃貸費用	52,246	47,918
その他	17,678	24,152
営業外費用合計	76,003	75,927
経常利益	754,410	822,970
特別利益		
収用補償金	7,055	－
固定資産売却益	300	11,000
その他	－	232
特別利益合計	7,355	11,232
特別損失		
固定資産廃棄損	52,010	46,158
減損損失	74	15,237
その他	3,050	－
特別損失合計	55,135	61,395
税引前中間純利益	706,630	772,807
法人税、住民税及び事業税	151,730	181,300
法人税等調整額	△29,907	10,313
法人税等合計	121,822	191,613
中間純利益	584,808	581,194

（３）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

（資本準備金の額の減少）

当社は、2026年６月18日開催の第56期定時株主総会において、「資本準備金の額の減少の件」について決議いたしました。その概要は次のとおりであります。

１．資本準備金の額の減少の目的

会社法第448条第１項の規定に基づき、資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金に振り替えることにより、今後の資本政策の機動性、柔軟性を確保するとともに、分配可能額の充実を図るものであります。

２．資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額3,351,532,078円を2,383,460,691円減少させて、968,071,387円としました。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金へ振り替えております。

３．資本準備金の額の減少の日程

(1)　取締役会決議日	2026年２月10日
(2)　債権者異議申述公告日	2026年３月２日
(3)　債権者異議申述最終期日	2026年４月３日
(4)　株主総会決議日	2026年６月18日
(5)　効力発生日	2026年６月19日

４．その他

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目内の組替であり、当社の業績に与える影響はありません。また、当社の純資産額、発行済株式総数、１株当たりの純資産額に変更はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

３．その他

（１）販売の状況

①　品目別販売実績

（単位：千円）

期別		前中間期 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日		当中間期 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日		（参考）前期 自　2025年４月１日 至　2026年３月31日	
品目		売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
			%		%		%
直営店売上	らーめん類	8,227,975	56.9	8,824,693	55.7	16,237,632	55.2
	セット類	4,414,140	30.6	5,215,381	32.9	9,282,276	31.6
	ギョーザ	413,118	2.9	427,021	2.7	977,441	3.3
	ごはん類	221,293	1.5	217,217	1.4	436,348	1.5
	ドリンク類	329,721	2.3	379,700	2.4	631,112	2.2
	その他	619,400	4.3	528,927	3.4	1,395,401	4.8
計		14,225,650	98.5	15,592,942	98.5	28,960,213	98.6
ＦＣ店等材料売上		178,940	1.2	198,903	1.3	361,839	1.2
ロイヤリティー収入		27,735	0.2	30,804	0.2	57,053	0.2
その他		15,070	0.1	10,234	0.0	25,551	0.0
合計		14,447,396	100.0	15,832,885	100.0	29,404,657	100.0

（注）１．数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
２．千円未満は切り捨てて表示しております。

②　地域別販売実績

（単位：千円）

期別	前中間期 自　2025年４月１日 至　2025年９月30日			当中間期 自　2026年４月１日 至　2026年９月30日			（参考）前期 自　2025年４月１日 至　2026年３月31日		
地域別	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数
		%	店		%	店		%	店
東北	5,699,352	40.1	133	6,365,368	40.8	136	11,600,375	40.1	134
関東	7,074,029	49.7	177	7,617,640	48.9	174	14,402,016	49.7	175
東海	359,584	2.5	9	390,313	2.5	9	737,108	2.5	9
北陸甲信越	1,092,684	7.7	28	1,219,618	7.8	28	2,220,712	7.7	28
計	14,225,650	100.0	347	15,592,942	100.0	347	28,960,213	100.0	346

（注）１．上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
２．千円未満は切り捨てて表示しております。